

第一回 今宮高校学校協議会の記録

実施日時 平成26年6月14日(土) 15時40分～17時

出席者 芦屋大学 教授 吉村 和彦
大阪市立木津中学校 校長 楠井 誠二
後援会 会長 川上 巖生
PTA 会長 安東 仁美
戎橋筋商店街振興組合 事務局長 山本 英夫
大阪府立今宮高校 校長 境田 優二
大阪府立今宮高校 教頭 曾根原 康樹 (学校協議会事務局長)
大阪府立今宮高校 事務長 永田 文孝
大阪府立今宮高校 首席 田中 清隆
大阪府立今宮高校 首席 藤井 秀雄 (記録)

欠席 自彊会 会長 藤岡 靖夫

教頭：本会の司会をさせていただきます教頭の曾根原です。第1回の学校協議会を始めたいと思います。

校長：(挨拶) 本日のオープンスクールの参加者520名、実際はもう少し多いと思われる。

中学生は400名以上。体育館の設営は11:30から12:00過ぎに完了。

イスがまっすぐ並んでいて、雑巾の空拭きも終わっていた。改めて今宮の生徒は良くできていると思った。

参加した中学生の反応も良かった。

学校協議会委員の紹介

委員長の確認・・・

ご異議がなければ、引き続き委員長を吉村先生にお願いしたい。(意義なし)

本年度の取り組みについて

教頭：校長から、本年度の「学校経営計画及び学校評価」について報告いたします。

校長：昨年の糺校長から引き継ぎ、表現をところどころ変更した。

1. 「めざす学校像」のポイント

生徒の卒業後の大きな「伸びしろ」を大事にしたいという思い。

チームとしてビジョンを共有したいという思い。

2. 「中間的目標」のポイント・・・箇条書きに整理

・「考える力」「まとめる力」「伝える力」の育成・生徒の発表・取り組みの支援・育成
昨年度の文章と少し表現を変更。

・進路データ等を見ると英語力が大事・・・英検にトライする風土に。

・ICT活用については、教室用プロジェクタの活用が他校に比べて遅れている。

プロジェクタを含めた整備ができないか、検討を進めたい。

・四年制大学へ進学を希望される生徒さんについては、国公立・関関同立・近大へ70%以上の方が、進学できる学力をつけてもらえるように導きたい。現状は50%

・センター試験正答率が60%を超える生徒を増やす。

- ・英検準2級以上もしくは同等レベルの英語資格取得者を70%以上にしたい
- ・遅刻者数の一層の低減。2012年度比50%減。
- ・ホームページのアクセス件数平常時720回/日。学校定員720名であり、その保護者の方に1日1回は見て頂きたいとの思いからこの目標に設定した。

3. 本年度の取り組み内容および自己評価

- ・2～5番目の項目の内容は表の通り。
- ・1番目の項目・・・ビジョンとグランドデザインの共有は藤井首席中心で。
ビジョン21という委員会で話し合いを始める。メンバーは現在4名
- ・創立110周年記念行事に向けた自彊会・PTA・後援会との連携

教頭：本年度の「学校経営計画及び学校評価」について、何かご質問・補足ありませんか。

委員：なぜ、昨年は前年度から遅刻が減ってきたか。

校長：生徒指導部長が変わり、遅刻指導の方針・指導の仕方が変わったことも一因だと思う。

委員：ビジョン21ではどのようなことを検討しているのか。

教頭：これまでのビジョン21は、今宮総合学科の充実を図る委員会組織として、今宮総合学科の理念、今宮高校生3年間の指針、二期制、授業公開・授業評価、校内組織の改編学校課題の共有化や今宮高校の今後の方向性について話し合われた。

ここ数年は、評価育成システムや授業評価についての話し合いが中心になってしまっていた。

首席：ビジョン21について補足します。

- ・今年度のビジョン21は運営委員会に所属していない先生4名で構成。
今年で今宮高校2年目のベテランの先生、今宮高校が初任校の若い2人の先生で、ひとは16期生を卒業させたばかりの先生、もうひとは現在17期生3年生担任の先生、そして今年度から首席になった藤井の計4名で5月中旬から話し合いを始めている。
- ・話し合いの内容は、現在の今宮高校の問題点・改善点やビジョン21でどんなことがしたいか等。
- ・第一優先が教員間で必ずしも同じではない。今宮高校全体としての思いを統一させたい。
- ・学校行事を決める上で今宮高校にとって何を第一優先にするか、アンケート調査を考えている。
- ・学年毎に進路指導や科目選択、行事の配置などの方針が異なっているが、ある程度の変更はよいとしてあまり学年毎に大きくぶれないようにしたいと考えている。
- ・いつごろになるかははっきりとは言えないが、教育委員会からの支援チームや本校教職員等から助言をいただいて、秋くらいに教員研修が実施できればと考えている。

委員：教員間で考えていることが異なるということであるが、私どもの中学校は20名の教職員で規模は小さい。今宮高校は大職員室になって多少、学年関の連携がよくなったのではないか。

今後、今宮高校として大きなグランドデザインやベクトルをどこに揃えるかが課題。

今宮高校の印象は、いつもよせてもらって生徒の表情がものすごくいい。学校生活が充実している証拠。ビジョン21で学校全体のビジョンを明らかにして 細かな分析のもと、大きな目標に向かって進んでいってほしい。

委員：この春に子どもが今宮を卒業したが、今宮は個性的な生徒が多い。教員も個性的な人が多い。

今宮の生徒は「頭から〇〇しなさい」という言われ方を嫌う。

長所を伸ばしてもらおうような指導の方が今宮の生徒には合っている。

委員：兄は北の方の進学校に通っていたが、「出る杭は打たれる」というか、今宮は「出る杭を伸ばしてくれる」高校だと感じる。

高校は勉強するところなので、個々のレベルにあった進路を目指してほしいが、「今宮らしさ」は失わないでほしい。

委員：今宮高校の生徒の自由さ・自主性・多様性は大事にしたい。

総合学科高校の特色ある学校づくりの話を知ると、500校あまりの総合学科の高校で大半の学校はやればやるほど似たような学校になってしまっている。

学校全体の取り組みは、いざ、やろうとすると、ほとんどの教職員が「関係ない」という態度をとる。

学校全体を動かす取り組みは重たい課題なので、多くの教員は「やりたい人だけでやってくれ」とりあえず自分の仕事で精一杯という状態になる。

多くの学校は将来構想委員にあたる組織は、時間がたつと休眠状態になってしまうので、ビジョン21は長い期間にわたり話し合いをするのではなく、ある程度年限を切ってやるのがほうがよい。

ビジョン21の4人のメンバーで始めたことは他の教員をどんどん巻き込んで可視化してほしい。

学校活性化のために、いろいろなヒントを保護者やPTAの立場から意見を聞いてほしい。

やはり、「今宮らしさ」をなくさずに検討して行ってほしい。

校長：「今宮らしさ」という言葉が出ましたが、クラブ活動を短くして勉強時間を長くするというのを安易にしてはいけないと考えている。勉強を「やれ」と強制するのではなく、勉強に自ら取り組む環境をつくりたい。

委員：子どもが2人、今宮高校を卒業させてもらった。今宮高校は自分のやりたいことを探せる高校だと思う。勉強が必要だという仕組みを構築するようなアイデアを考えてほしい。

戎橋商店街では今、何が起きているか整理して、みんながウィンウィンの状態で戦えるようにする取り組みを行っている。

お客さんのリサーチをすると若い女性が多いので、10年後を考え若い女性を主要ターゲットにして、こどもからお母さんお父さん、おじいちゃんおばあちゃんまで、三世代で楽しんでもらえる商店街の体験イベントなど、発信し続けていくと商店街も変わっていく。

商店街の強みを体験する企画として、今宮高校書画部の絵手紙体験を実施したが、参加者の半分以上が外国人。高校生は英語をしゃべれないので英語力は大事。

お客さんを受け入れる商店街の持つ強みを生かして実施する「着地型」の体験企画を考えてほしい。

I C T活用については、課題に対する洞察力（物事のありようを直観的に見抜く力）を身につけ、きちんとコンセプトを立てられるようになってほしい。

委員：朝日新聞に今宮の高校生の記事に、韓国の高校生との交流で環状線を英語で案内するという取り組み「車窓から国際交流」が掲載された。国際交流のやり方は目の前にいっぱい転がっている。いろいろな場面で生徒という「原石」を輝かせることができないか、先生たちも日々研究することが必要。外国人との出会いの場面をどんどん作ってあげてほしい。

校長：生徒は授業で英語に取り組んでいるのだから、完璧な英語でなくても外国人と何か話せるようになってもらいたい。日本人は正しい英語でないと声に出さない傾向があると思う。

英語をしゃべるスイッチが入るような仕組みを見つけたいと思う。

委員：大阪府立大の観光産業戦略研究所と戎橋商店街との企画で、海外からの観光客とのコミュニケーション能力を磨く道案内プログラムがある。

委員：今年の学校経営計画の中で、他に何かありますか。

校長：ビジョン21で、英語の取り組みを含めて、生徒のスイッチをどのように入れるかも、検討してもらえればと思っています。

委員：日本の国家戦略でも英語力。小学校では英語の人手不足。70～80%の先生が英語の授業が重荷になっている。他教科の先生にも助けを借りないと英語の力はつかない。

委員：こちらとしては英語力の「火付け役」として地域との連携などの提案はできる。

委員：ビジョン21で考えているプロジェクトが「絵に描いた餅」で終わらないように頑張ってください。

教頭：それでは、そろそろ時間ですので、第2回学校協議会の日時を調整させていただきます。

第2回は平日に授業見学を入れたいのですが、11月中旬ではどうですか。

11月8日（土）の秋のオープンスクールの日ならば、午前中に授業見学。その後に説明会と体験授業等があるので、随分長い時間待ってもらわないといけない。

11月19日（水）の6～7限に授業見学。その後、第2回学校協議会というのはどうか。

6限 13：55～14：40

7限 14：50～15：35

学校協議会 15：50～17：00

（意見調整の結果、第2回学校協議会は11月19日（水）で決定）

第3回学校協議会は2月7日（土）か3月7日（土）でどうか。

（意見調整の結果、第3回学校協議会は2月7日（土）で決定）